

様式第 2 号（第 3 条、第 6 条、第 7 条及び第 8 条関係）

事業計画書（実績書）

令和 8 年 3 月 3 1 日

団体名 綾部市人権教育推進連絡協議会

事業の目的 (何のために行う事業なのか など、事業の趣旨や目的を記 入してください。)	日本国憲法に保障された基本的人権を基調とし、これにかかわる同和 問題をはじめとするさまざまな人権問題の解決を目指して全市民的な 人権教育を進めることを目的とする。
事業の名称	人権教育推進事業
事業費 (市補助金)	722,800 円 (324,000 円)
補助金の使途 (団体活動のどんな事業経費 に補助金が充当されるか記入 してください。)	同和問題をはじめとするさまざまな人権問題の解決のため、講演会や 啓発を実施。
事業実施期日	令和 7 年 4 月 1 日 ～ 令和 8 年 3 月 3 1 日
事業実施場所	綾部市内
事業の概要 (事業の実施方法、内容につ いて記入してください。)	◆全綾部市人権教育研究集会開催（11月8日） 公演（一人芝居） 演題：明日へ！ 講師：一万人の一人芝居座長 宮内 則人さん ◆人権教育講演会（3月7日） 演題：ネット人権侵害と部落差別の現実 —「寝た子」はネットで起こされる！？— 講師：（一社）山口県人権啓発センター 事務局長 川口 泰司さん ◆広報啓発紙「人推協だより」の発行（全戸配布） ◆その他 ・組織の拡大強化〔個人会員及び加入団体〕 ・啓発活動の充実 ・部落解放・人権政策確立に向けての連携強化
補助金の効果（成果） (計画書では期待できる効果 を、実績書では得られた成果 を記入してください。)	全市人研をはじめとする当協議会の取組により、各種団体でも積 極的な研修や啓発が推進され、多様な意識レベルが存在しているも のの、差別解消に向けて大きく前進することが期待できた。

様式第4号（第3条、第7条及び第8条関係）

収 支 計 算 書

令和8年3月31日

団体名 綾部市人権教育推進連絡協議会

(単位 円)

収入の部	区 分	予算額	収入済額	明 細
	繰 越 金	0 円	92,880 円	前年度繰越金
	市補助金	324,000 円	324,000 円	
	会 費	369,000 円	395,100 円	団体会費、個人会費
	負 担 金	0 円	0 円	
	そ の 他	0 円	458 円	預金利子
	合 計	693,000 円	812,438 円	
支出の部	区 分	予算額	支出済額	明 細
	消耗品費	20,000 円	32,210 円	文房具類等一般消耗品
	事 業 費	585,000 円	584,520 円	全市人研、人推協だより、 地域啓発活動助成、講演 会雑費等
	部会助成費	50,000 円	50,000 円	各部会助成
	旅 費	1,000 円	0 円	各種会合旅費
	通信事務費	30,000 円	43,770 円	郵便料
	負 担 金	6,000 円	6,000 円	部落解放・人権政策確立要求 綾部市市民憲章推進協議会
	予 備 費	1,000 円	6,300 円	総会会場使用料
	合 計	693,000 円	722,800 円	
差引		0 円	89,638 円	